



# 幸手小だより

幸手市立幸手小学校 令和8年度 4月号 児童数248名



夢いっぱい  
友だちいっぱい  
笑顔いっぱい

## 1%のひらめきと99%の努力 ~エジソンに憧れよう~

幸手市立幸手小学校 校長

御入学・進級、誠におめでとうございます。保護者・地域の皆様におかれましては、日頃、本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

1年生の教室から見えるお庭には、タンポポの黄色い花が咲き誇り、真っ白なチョウが舞う春の景色が広がっています。桜の花は満開を過ぎましたが、葉桜も美しいころとなりました。

写真は HP 上では掲載できません。

さて、毎年のことですが、4月は出会いと別れの季節と言われます。たくさんの先生方が転出し、たくさんの先生方をお迎えしました。新しいスタッフとともに、子どもたちの生きる力を育むために、確かな学力と豊かな心、健康な体の育成に全力で取り組みます。皆様方の一層の御理解と御協力をお願いいたします。

\* \* \* \* \*

さて、入学・進級した児童のみなさん、新しい学年の教室で、新しい先生たち(クラス替えのあった学年は新しいお友達)との生活が始まります。みなさんには、幸手小学校の児童として誇りをもって生活してほしいと思います。そこで、私からお願いがあります。

自分の夢や目標をもち、この一年を、努力をする年にしましょう。大きなことでも、小さなことでもいいです。できるかわからない、できて当たり前、ということでも構いません。

夢や目標は、未来の自分を予想する柱です。夢や目標の実現には、勇気をもって何かを始めることが大切です。「発明王」といわれたトーマス・エジソンは、1%のひらめきがあれば、99%の努力をしないでもいいのだ、と言ったそうです。ところが、現実に「ひらめき」は少なく、ひたすらに努力し続けたのだそうです。あの「発明王」で有名なエジソンでもそうなのです。

その時々で、夢や目標、憧れが変わっていくのが普通です。自分の夢や目標があると、生きる勇気もてる、努力しようという気持ちになる。前向きになれる。だから、成長できるのです。

幸手小学校の児童のみなさんには、夢や目標をもってほしいと思います。

学校は、みんなが挑戦できる場所です。まちがってもいい場所です。誰もが学び、助け合い、自分や相手(お友だち)を理解する場所です。いろいろと、やってみること、それ自体が自分の人生を豊かにします。自分で行動してはじめて、自分らしさが作られて、自分らしさをわかるようになっていくのです。学び続けることで、これからの社会に生きていくうえで大切な力を伸ばしていけます。「気づき・考え・行動する」には、「自分から行動する」ことが必要です。

私たち教職員は、みなさんの夢や目標に寄り添い、応援していきます。保護者、地域の皆様におかれましては、学校の教育活動への御理解と御支援をお願いいたします。

さあ、令和8年度も出発です！

家庭・地域が結集して、幸手小を学びの場、心の故郷にして、誇りを育てる学校づくりを進めてまいりましょう。これからも協力して「4つの心」「4つの力」を育ててまいりましょう。